

**調布市議会
第17回議会報告会**

実施報告書

令和6年3月

調布市議会市民への議会報告実行委員会

はじめに

開かれた議会を目指し、平成 25 年から開催しております市民への議会報告会も、おかげさまをもちまして 17 回目を迎えることができました。

当日は御多用の中、多くの方に御参加をいただきましたことを、心から厚くお礼申し上げます。皆様の御理解・御協力があってこそその継続ではないかと感じております。

4 年前に 10 回目の報告会を開催した後、コロナ禍により一度開催を中止し、その後は市議会だよりでの紙面報告やオンライン開催を行い、今回 4 年ぶりに対面で開催することができました。市民の皆様と貴重な時間を有効に過ごせましたことを、改めて感謝申し上げます。

このたびも皆様から様々な御意見を頂戴しました。今後の議会活動等の参考にするとともに、議員 28 人が会派を超えて一丸となり、引き続き分かりやすく、親しみを持っていただける議会報告会の開催を目指してまいります。

市民への議会報告実行委員会委員長
古川 陽菜

第17回議会報告会 開催報告

- 1 日 時 令和5年11月18日(土) 午後2時～4時
- 2 会 場 市民プラザあくろす3階 あくろすホール(調布市国領町2-5-15 コクティ-3階)
- 3 参加人数 市民40人 議員28人(全議員)

4 進行次第

司 会	内藤美貴子	副議長
開会挨拶	古川 陽菜	実行委員長
議長挨拶・報告	井上 耕志	議長
総務委員会報告	榊原登志子	委員長
文教委員会報告	須山 妙子	委員長
厚生委員会報告	阿部 草太	委員長
建設委員会報告	大野 祐司	委員長
休 憩		
広 聴	議会全般, 委員会ごとの各グループに分かれて広聴	
閉会挨拶	藤川 満恵	副実行委員長

5 開催経費(人件費除く)

- | | | |
|--------------|----------|-------------|
| (1) チラシ用紙 | 5,038円 | ※1,700部 |
| (2) ポスター用紙 | 3,828円 | ※170部 |
| (3) 手話通訳謝礼 | 18,800円 | ※2名×2時間分 |
| (4) 保育派遣業務委託 | 58,060円 | ※託児利用 お子様4人 |
| (5) 会議録作成費 | 20,900円 | ※1時間分 |
| 総計 | 106,626円 | |

6 市民への議会報告実行委員会の実施状況

- (1) 第1回実行委員会 令和5年7月14日(金) 全員出席
- (2) 第2回実行委員会 令和5年8月23日(水) 全員出席
- (3) 第3回実行委員会 令和5年9月12日(火) 全員出席
- (4) 第4回実行委員会 令和5年11月2日(木) 伊藤 学委員欠席
※ 実行委員会終了後リハーサル 全員出席
- (5) 第5回実行委員会 令和5年12月19日(火) 実施 全員出席

7 広報

- (1) 市報ちょうふ 令和5年10月20日号掲出
- (2) 市議会だより 第255号(令和5年11月5日発行)掲出
- (3) 市ホームページ 令和5年10月20日から配信開始
- (4) チラシ・ポスター配付
市内公共施設等にちらし1,700部,ポスター170部を配布
※後述(5)を含む
- (5) 駅頭でのチラシ配付
11月13日(月) 9名 国領駅
実行委員(藤川満恵副委員長,山根洋平委員,岸本直子委員,榊原登志子委員)
議員(阿部草太議員,宮本和実議員,大須賀浩裕議員,内藤美貴子議員,
田村ゆう子議員)
11月15日(水) 11名 調布駅
実行委員(田中謙二委員,松野英夫委員,伊藤 学委員,磯邊 隆委員)
議員(清水仁恵議員,佐藤亮彦議員,澤井慧議員,平野 充議員,
川畑英樹議員,井上耕志議員,丸田絵美議員)
11月17日(金) 8名 国領駅
実行委員(古川陽菜委員長,沼田 亮委員,木下安子委員,鈴木ほの香委員)
議員(青山 誠議員,大野祐司議員,鈴木宗貴議員,須山妙子議員)
- (6) 市公式X 令和5年10月27日配信
- (7) 市公式LINE 令和5年10月29日配信
- (8) ラジオ 調布エフエム 午後のカフェテラス「調布市ほっとインフォメーション」令和5年11月17日放送
- (9) その他 各議員のSNS等を通じてPR

8 アンケート提出状況 紙面31件 オンライン3件 合計34件

9 資料

- (1) チラシ・ポスター(共通デザイン) 4ページ
- (2) チラシ・ポスターの配布先一覧 5ページ
- (3) 当日の配付資料(メモ欄を除く) 8ページ
- (4) 当日の記録(会議録) 29ページ
- (5) アンケート集計結果 42ページ
- (6) 市民への議会報告実行委員会委員名簿 52ページ
- (7) 市民への議会報告実行委員会要領 53ページ

第17回議会報告会 チラシ・ポスター（共通デザイン）

チ ラ シ… A4色上質紙薄口・クリーム 1,700枚 ※モノクロ印刷

ポスター… A3色上質紙厚口・白 170枚 ※カラー印刷

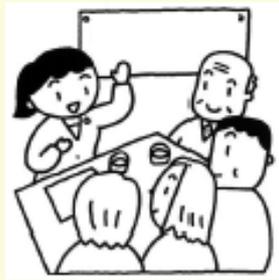
4年ぶり 対面開催

開かれた議会をめざして 第17回調布市議会 議会報告会

先着
70名

事前
予約不要

どなたでも
参加可能
手話通訳あります



1歳以上就学前のお子さん対象の保育もあります。
ご希望の方は11/2(木)までにお電話(下記)でお申し込みください。

コロナ禍によってネット配信による議会報告会を行ってきましたが、4年ぶりに対面方式で開催することとなりました。会場内では新型コロナやインフルエンザなどへの感染対策を行った上で実施いたします。ぜひマスク着用・持参の上、お越しくださいますようお願いいたします。

議 会 報 告 会 へ お い で 下 さ い

- 議長報告(令和4年度決算概要など)
- 9月議会 各常任委員会からの報告
総務委員会 文教委員会
厚生委員会 建設委員会
- 各委員会からの報告のあと、各テーブルに分かれて、参加者のみなさんからの質疑応答や意見交換を行います。

- 日時** 2023年 **11月18日** (土)
- 時間** 午後2時～4時
- 場所** 市民プラザあくろす3階
あくろすホール



国領駅北口徒歩1分

お問合せ

▼調布市議会事務局

☎ 042-481-7291

✉ gikai@city.chofu.lg.jp



調布市役所HP

<https://www.city.chofu.tokyo.jp>



過去の議会報告会はこちら

第17回議会報告会 チラシ・ポスターの配布先一覧

単位：部

番号	送付区分	送付先	チラシ	ポスター
1	小・中学校	教育総務課	0	1
2	小・中学校	第一小学校	0	1
3	小・中学校	第二小学校	0	1
4	小・中学校	第三小学校	0	1
5	小・中学校	八雲台小学校	0	1
6	小・中学校	富士見台小学校	0	1
7	小・中学校	滝坂小学校	0	1
8	小・中学校	深大寺小学校	0	1
9	小・中学校	上ノ原小学校	0	1
10	小・中学校	石原小学校	0	1
11	小・中学校	若葉小学校	0	1
12	小・中学校	緑ヶ丘小学校	0	1
13	小・中学校	染地小学校	0	1
14	小・中学校	北ノ台小学校	0	1
15	小・中学校	多摩川小学校	0	1
16	小・中学校	杉森小学校	0	1
17	小・中学校	飛田給小学校	0	1
18	小・中学校	柏野小学校	0	1
19	小・中学校	国領小学校	0	1
20	小・中学校	布田小学校	0	1
21	小・中学校	調和小学校	0	1
22	小・中学校	調布中学校	0	1
23	小・中学校	神代中学校	0	1
24	小・中学校	第三中学校	0	1
25	小・中学校	第四中学校	0	1
26	小・中学校	第五中学校	0	1
27	小・中学校	第六中学校	0	1
28	小・中学校	第七中学校	0	1
29	小・中学校	第八中学校	0	1

番号	送付区分	送付先	チラシ	ポスター
30	地域福祉センター	協働推進課	1	1
31	地域福祉センター	金子地域福祉センター	10	1
32	地域福祉センター	西部地域福祉センター	10	1
33	地域福祉センター	調布ヶ丘地域福祉センター	0	0
34	地域福祉センター	染地地域福祉センター	10	1
35	地域福祉センター	緑ヶ丘地域福祉センター	10	1
36	地域福祉センター	菊野台地域福祉センター	10	1
37	地域福祉センター	富士見地域福祉センター	10	1
38	地域福祉センター	下石原地域福祉センター	10	1
39	地域福祉センター	入間地域福祉センター	10	1
40	地域福祉センター	深大寺地域福祉センター	10	1
41	公民館	東部公民館	10	1
42	公民館	西部公民館	10	1
43	公民館	北部公民館	10	1
44	市庁舎ほか	管財課	30	8
45	市庁舎ほか	公益財団法人調布市文化・コミュニティ 振興財団 企画課	30	2
46	市庁舎ほか	健康推進課	1	1
47	市庁舎ほか	市民相談課	10	1
48	市庁舎ほか	総務課	10	1
49	市庁舎ほか	神代出張所	20	1
50	市庁舎ほか	男女共同参画推進課	20	1
51	市庁舎ほか	郷土博物館	10	1
52	公立保育園	下布田保育園	10	1
53	公立保育園	金子保育園	10	1
54	公立保育園	上石原保育園	10	1
55	公立保育園	第五保育園	10	1
56	公立保育園	神代保育園	10	1
57	公立保育園	宮の下保育園	10	1
58	公立保育園	富士見保育園	10	1

番号	送付区分	送付先	チラシ	ポスター
59	公立保育園	東部保育園	10	1
60	私立保育園	私立保育園	680	68
61	図書館	中央図書館	10	3
62	図書館	国領分館	10	1
63	図書館	調和分館	10	1
64	図書館	深大寺分館	10	1
65	図書館	神代分館	10	1
66	図書館	宮の下分館	10	1
67	図書館	緑ヶ丘分館	10	1
68	図書館	富士見分館	10	1
69	図書館	若葉分館	10	1
70	図書館	染地分館	10	1
71	図書館	佐須分館	10	1
72	児童館	児童青少年課	10	1
73	児童館	つつじヶ丘児童館	10	1
74	児童館	東部児童館	10	1
75	児童館	国領児童館	10	1
76	児童館	多摩川児童館	10	1
77	児童館	深大寺児童館	10	1
78	児童館	富士見児童館	10	1
79	児童館	佐須児童館	10	1
80	児童館	西部児童館	10	1
81	児童館	緑ヶ丘児童館	10	1
82	児童館	調布ヶ丘児童館	10	1
83	児童館	染地児童館	10	1
84	市庁舎ほか	市内京王線各駅（9駅）	0	0
85	市庁舎ほか	議会事務局予備	58	7
86	駅頭配付	-	300	3
87	当日配付	-	100	1
			1,700	170

議会報告会

～開かれた議会をめざして～

令和5年11月18日(土)

午後2:00～午後4:00

市民プラザあくろす3階 あくろすホール

調布市議会

議会報告会 次第

- 1 開会あいさつ
- 2 議長報告
- 3 総務委員会報告
- 4 文教委員会報告
- 5 厚生委員会報告
- 6 建設委員会報告
- 休憩
- 7 委員会ごとに分かれて
ご意見やご質問などを伺います
- 8 閉会あいさつ

令和4年度一般会計歳入決算 1,095億8,700万円の内訳

- ・ 市税 483億3,300万円
※ 歳入全体の44.1% (前年度42.8%)
- ・ 国庫支出金 207億2,200万円
- ・ 都支出金 140億 400万円
- ・ 譲与税・交付金 81億 200万円
- ・ 市債 30億2,400万円
- ・ その他 154億 200万円

※金額は各項目について100万円未満を四捨五入しています。

令和4年度一般会計歳出決算 1,036億2,900万円の内訳

- ・ 民生費 536億 900万円
※ 歳出全体の51.7% (前年度52.4%)
- ・ 総務費 134億9,600万円
- ・ 教育費 107億1,900万円
- ・ 土木費 101億9,100万円
- ・ 衛生費 73億9,900万円
- ・ その他 82億1,500万円

※金額は各項目について100万円未満を四捨五入しています。

令和4年度 一般会計歳出決算 1,036億2,900万円の内訳（常任委員会別）

- ・ 総務委員会 178億1,600万円 (17.2%)
- ・ 文教委員会 130億6,700万円 (12.6%)
- ・ 厚生委員会 593億7,000万円 (57.3%)
- ・ 建設委員会 133億7,700万円 (12.9%)

※金額は各項目について100万円未満を四捨五入しています。

区 分	4年度	3年度	増減額
歳 入	1,095億8,700万円	1,094億5,700万円	1億3,000万円
前年度からの増減率	0.1%	△13.5%	—
歳 出	1,036億2,900万円	1,021億8,400万円	14億4,500万円
前年度からの増減率	1.4%	△15.3%	—
歳 入 歳 出 差 引	59億5,800万円	72億7,300万円	△13億1,500万円
繰 越 財 源	13億 800万円	5億5,100万円	7億5,700万円
実 質 収 支	46億5,000万円	67億2,300万円	△20億7,300万円

令和4年度決算収支

※金額は各項目について100万円未満を四捨五入しています。

総務委員会



委員長
副委員長

沼田 亮
青山 誠
平野 充
榊原 登志子
井上 耕志
伊藤 学
木下 安子



総務委員会

行政経営部

総務部

市民部

会計管理者

監査委員

選挙管理委員会

第3回定例会

議案3件 陳情2件

▼R5年度一般会計補正予算(第3号)

▼R4年度一般会計歳入歳出決算

▼R4年度国民健康保険事業特別会計
歳入歳出決算



令和5年度 一般会計補正予算(第3号)

30億6,000万円余を追加 → 歳入歳出
1,042億1,000万円余

歳入

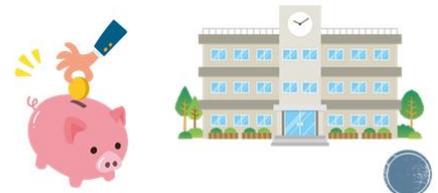
- ◆都支出金(緑地保全) 2億5,000万円余
- ◆寄付金 2,000万円余
- ◆R4年度繰越金 24億9,000万円余
など



令和5年度 一般会計補正予算(第3号)

歳出

- ◆擁壁・がけ調査 825万円
- ◆財政調整基金積立 4億円余
- ◆公共施設整備基金積立
9億4000万円余 など



令和4年度 一般会計歳入歳出決算

防災対策



- 調布FMで現場のリアルな情報発信が必要。現状は？

→答弁：防災フェアなどで調布FMの必要性をアピール
調布FMや広報課職員が初動本部に集合
素早い発信体制



防災・防犯対策

- AIを使ったフェイク画像などへの対応を
- 地域防災計画に受援計画・降灰対策・
スーパーフレア対策を盛り込む
- 特殊詐欺被害対策の推進を
- 消防団の活動しやすい
環境づくりを



デジタル化

- eスポーツを通じた交流機会
企業や大学と連携で好評
今後も推進を

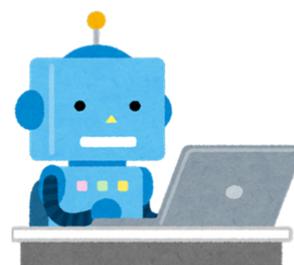


- デジタル・ガバメント移行
令和7年度までに着実に推進を

職員定数について

日常業務の簡素化、効率化に
RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）や
民間活力を活用し、必要な人配置を確保。

職員が意欲をもって、
安心して働ける労働環境と
一層の働き方改革を



健全な財政運営、キャッシュレス決済ポイント還元事業など評価。
関係機関と連携し市内活性化を。
公共施設整備基金の充実を評価。
街のさらなる活性化・魅力向上、地域経済の好循環を。
自衛官募集は法定受託事務として実施。

賛
成

反
対

公共施設整備基金など多く積み増し。
一方、一部を有価証券で一括管理。運用に計画性がみられない。
自衛官募集事務について、対象者の宛名シール提供は中止を。
経緯を市HPで公表し、希望者は、対象者から除外を。

ご清聴ありがとうございました！



文教委員会

議会報告会資料

委員紹介

須山 妙子 委員長
澤井 慧 副委員長
大須賀 浩裕 委員
岸本 直子 委員
内藤 美貴子 委員
丸田 絵美 委員
宮本 和実 委員



須山 妙子 委員長



澤井 慧 副委員長



大須賀 浩裕 委員



岸本 直子 委員



内藤 美貴子 委員



丸田 絵美 委員



宮本 和実 委員

1

所管部門

学校教育

文化生涯学習

産業振興

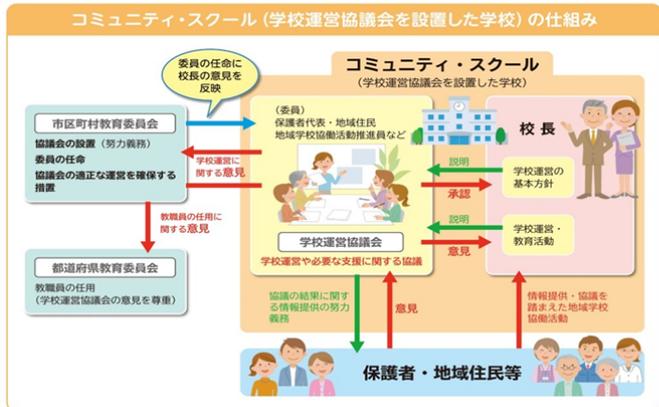
公民館・図書館・郷土博物館

スポーツ振興

2

コミュニティ・スクール

保護者や地域住民が責任をもって学校運営に参画。
学校運営協議会を設置して「地域とともにある学校づくり」を
推進する新たな制度



子どもたちにとって

- 学びや体験活動が充実します。
- 多様な人材や価値観に触れることができます。
- 地域の担い手としての自覚や地域への愛着が深まります。

学校にとって

- 家庭や地域の理解と協力を得た学校運営が実現します。
- 地域人材を活用した教育活動の充実につながります。
- 子どもたちと向き合う時間の確保につながり、教育活動に注力できます。

保護者にとって

- 学校や地域に対する理解が深まります。
- 地域全体で子どもたちが育てられているという安心感が生まれます。
- 保護者同士や地域との交流につながります。

地域にとって

- 地域づくりの担い手が育ちます。
- 自身の経験を生かすことで生きがいや、やりがいにつながります。
- 学校を中心とした地域のネットワークの形成につながります。

コミュニティ・スクール

調布市の取組

調布市コミュニティ・スクールの運営

主な構成メンバー（10人以内）

- 保護者
- 地域住民
- 地域学校協働本部地域コーディネーター
- 校長

主な役割

- ①校長が作成する学校運営の基本方針を承認
校長とともに責任をもって学校運営に携わる
- ②学校運営に必要な支援について、校長や教育委員会に意見を述べる
- ③教職員の任用について、分限や懲戒、特定の教職員の任用に関する内容を除き、教育委員会に意見を述べる
- ④学校の運営状況について評価を行い、次年度の学校運営に生かす

今後の導入スケジュール



3校 15校 28校

導入スタート → 全校導入完了

平和祈念事業

決算額と主な事業

決算額

令和3年度	令和4年度
235万円	923万円

主な事業

ピース・レターちょうふ 発行費（17,500部）	16万円
平和派遣事業委託費	168万円
水木しげる平和祈念展	450万円

5



出典：調布市ウェブサイト

ピースメッセンジャージュニア 2022

実施日：令和4年7月30-31日

委託先：調布こどもネット

これまで派遣事業に参加したピースメッセンジャーは総勢30人に。

令和4度からは新たな取組として、FC東京と連携し、5名の小学5・6年生を“ピースメッセンジャージュニア”として広島へ派遣しました。

6

姉妹都市交流事業

調布市は昭和60年、長野県木島平村と姉妹都市盟約を締結
市民と村民との相互理解と交流を図る事業

決算額

令和3年度	令和4年度
300万円	2080万円

決算額と主な事業

主な事業

木島平村体験バスツアー	88名
調布・木島平交流クラブ バスツアー	77名
宿泊費助成	6661泊

7

姉妹都市交流事業

■委員からの質疑事項

- ① 姉妹都市のきっかけや交流の歴史資料について
資料は作成済み。バスツアーなどで配布している
- ② 返景の杜の維持管理について
野生動物の食害や雪害の影響が大きく育成が見られない
- ③ 今後の取組について
35周年はコロナにより中止。40周年事業はこれから検討
木島平村では“調布友の会”を設立

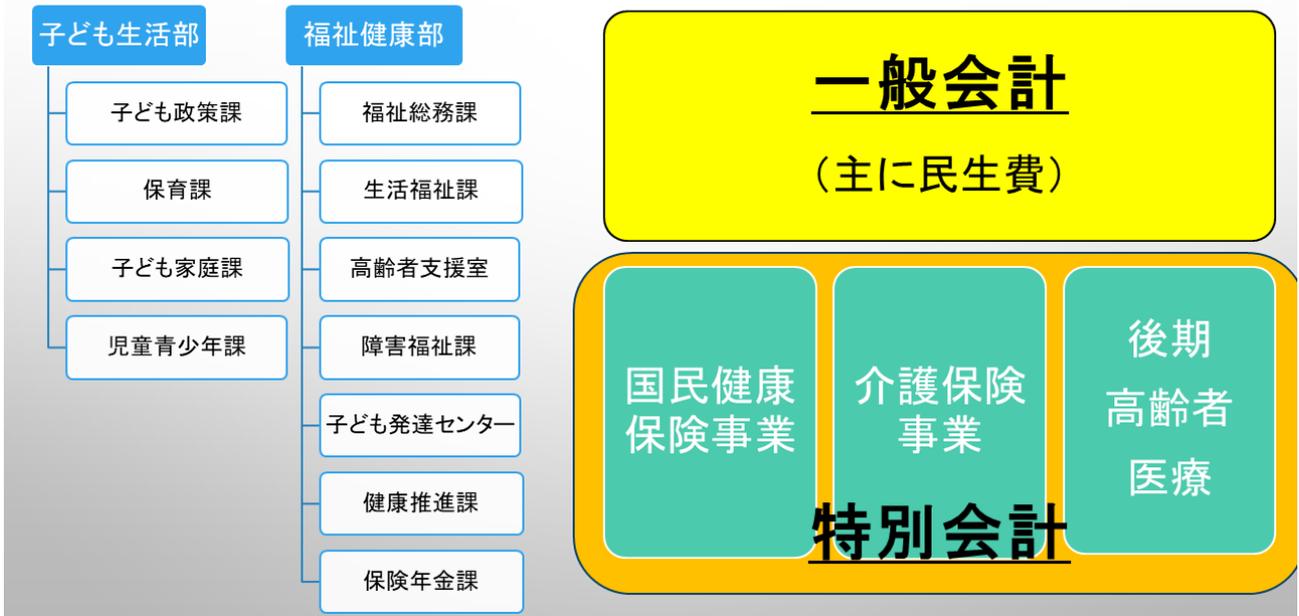


姉妹都市盟約25周年を記念した植樹事業

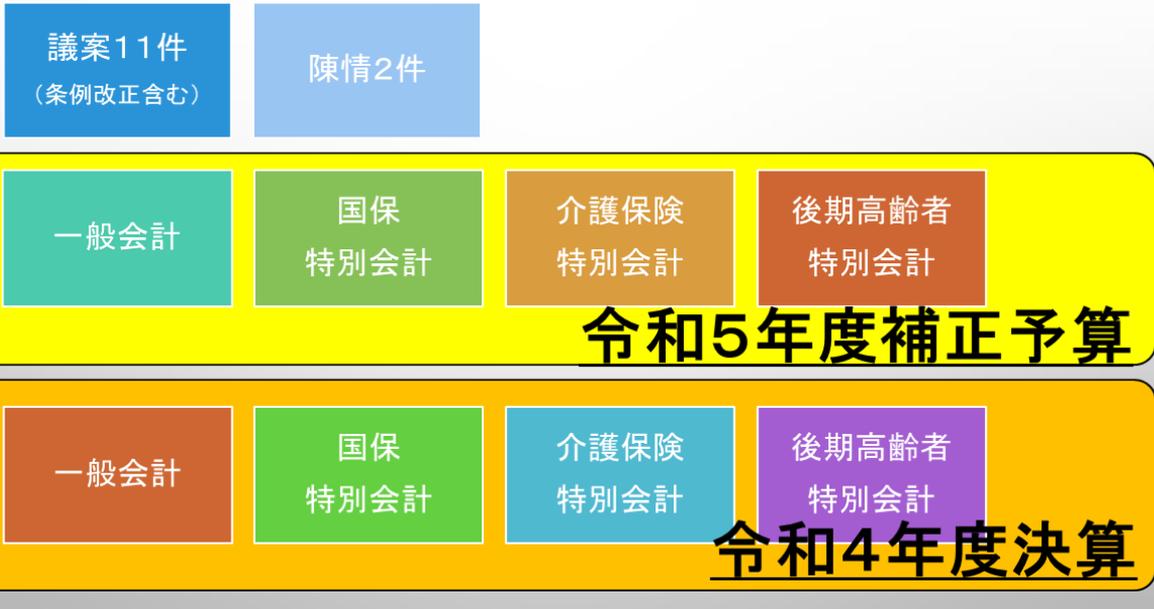
8



◆厚生委員会の所管について



◆第3回定例会厚生委員会での審議事項について



◆子ども生活部

【保育士の処遇改善】



・キャリアアップ助成費

【質疑】対象となる園の数と保育士の研修日は？

【答弁】対象39施設。研修は定期的に行われていると認識。

・宿舎借り上げ支援事業

【要望】市内在住の保育士以外も対象になるよう拡充を。

【要望】保育園側への一時的な負担の改善を。

◆子ども生活部

【今後の保育園の在り方】

・市内の子どもの減少(0歳児)

平成25年4月
1962人



令和5年4月
1604人



・今後の公立保育園の民営化

【予定】公立保育園2園をまず令和12年度までに民営化。

【検討】残り2園は人口推移次第で廃園・統合もあり得る。

◆福祉健康部

【高齢者福祉について】

・老人クラブについて

【質疑】補助金対象となる基準人数については。

【答弁】30人で線引き。引き続き幅広に検討する。



・その他、多岐に渡る質問

- ◆認知症サポーターについて ◆一人暮らしへの対策
- ◆敬老会の廃止に至る経緯について etc.....

◆福祉健康部

【社会福祉について】



・ **総合福祉センターについて**

- ◆調布駅周辺のフロント機能やアクセシビリティ
- ◆検討会の位置づけ ◆社会福祉協議会との協議

・ **その他、多岐に渡る質問**

- ◆地域福祉コーディネーター ◆災害時の避難支援プラン
- ◆再犯防止推進事業 etc.....



建設委員会 の所管

環境部
都市整備部

ゼロカーボンシティ調布

ごみ対策

北部地域巡回交通

駐輪場の整備

ゼロカーボンシティ調布に向けた取組

事業所でのLED照明設置への補助について

街路灯のLED化について

グリーンカーテン・壁面緑化事業について

ごみ対策の取組

利再来留（りさいくる）館の現状について

収集委託事業の現状について

ごみの分別について

北部地域巡回交通の取組

車両の大きさ

配車システム（デマンド型）

料金設定について

駐輪場の整備について

東急前駐輪場の利用状況

東急の向かい側への設置について

各委員会の担当分野

総務委員会

- ⇨ 市政運営の基本方針や行政計画
- ⇨ 歳入や税金に関すること
- ⇨ 会計、監査、選挙に関すること
- ⇨ 防災・防犯対策

文教委員会

- ⇨ 市内小中学校運営や教育行政の運営
- ⇨ 図書館、公民館、博物館など、社会教育分野
- ⇨ 芸術・文化振興、生涯学習、市民活動、地域コミュニティー
- ⇨ 観光・産業振興、映画のまち調布の推進
- ⇨ オリンピック・パラリンピックの推進、市民スポーツ振興など

厚生委員会

- ⇨ 高齢者、障がい者のくらしや福祉、介護サービス
- ⇨ 予防接種や検診などの健康づくり、国民健康保険に関すること
- ⇨ 子育て支援・幼稚園・保育園・学童クラブ
- ⇨ 青少年の育成、子ども・若者支援など

建設委員会

- ⇨ 街づくり
- ⇨ 道路や橋等の整備、交通安全対策、住宅に関すること
- ⇨ 自転車等駐車場の整備
- ⇨ 地球環境や生活環境の保全
- ⇨ 公園・緑地等の整備や保全
- ⇨ ごみの減量対策
- ⇨ 狂犬病予防接種、飼い主のいない猫対策

●お願い

第二部では、各常任委員会のグループに分かれ、各常任委員会で発表された内容に対してのご意見・ご要望などを伺います。多くの方が発言できますよう、時間を制限させて頂く場合もございますので、ご協力をお願いいたします。

議会報告会
～開かれた議会をめざして～

日 時 令和5年11月18日(土)

午後2時～午後4時

場 所 市民プラザあくろす3階 あくろすホール

調布市議会

開会 午後2時0分

○内藤副議長

皆様、こんにちは。本日は、議会報告会に御来場いただきまして、誠にありがとうございます。ただいまより、第17回議会報告会を始めさせていただきます。

本日、司会を務めさせていただきます副議長の内藤美貴子でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

今回の対面形式での開催は4年ぶりとなりますが、議員の半数以上が初めてとなりますので、不慣れな点が多々あるかとは思いますが、どうぞ御容赦くださいますようお願い申し上げます。

それでは、開会の挨拶を実行委員長の古川陽菜より御挨拶申し上げます。

○古川市民への議会報告実行委員会委員長

皆様、こんにちは。本日は、お忙しい中、第17回調布市議会議会報告会にたくさんの方にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

調布市議会市民への議会報告実行委員会委員長の古川陽菜と申します。

調布市議会では、市民の皆様が開かれた議会を目指して、平成25年より議会報告会を実施してきました。ですが、4年前に第10回目を開催して以降、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により一度中止し、その後は議会だよりでの紙面での報告や、オンラインでの録画配信での報告を行ってきました。今回4年ぶりに対面での開催を行うことができ、議員一同、大変楽しみにしておりました。

本日は2部構成になっておりまして、第1部では、議長や各常任委員会から、令和5年第3回定例会での内容についての報告、第2部では、委員会ごとにグループに分かれまして、市民の皆様から直接御意見や御要望をお伺いしますので、最後までどうぞよろしくお願いいたします。

○内藤副議長

次に、令和4年度の決算概要につきまして、井上耕志議長より御報告させていただきます。

○井上議長

改めまして、こんにちは。調布市議会議長を務めております井上耕志と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

先ほど来、副議長、また委員長のほうからも、4年ぶりの対面方式での開催ということで、今年の4月に調布市議会議員選挙、改選を迎えまして、28名の定数のうち9名の方が新人の議員さん、そして2期目の方と合わせると半数の14名の方々が1期生、2期生ということでございまして、実際、コロナで対面式というのがかなわなかった時期も含めて、ちょうど半分の議員さんが初めての対面方式での議会報告会という形になります。多々至らない点もあろうかと思っておりますけれども、ぜひ議会のほうに興味を持っていただけるように我々も尽くしてまいりたいというふうに思っていますので、最後までよろしくお願いいたします。

それでは、令和4年度の一般会計の決算の内容について御報告をさせていただきます。

令和5年度の第3回定例会は、9月4日から25日までの22日間の会期で開催を行いました。私のほうからは、常任委員会からの報告に先立ちまして、概要ということで第3回定例会の内容について御報告いたします。

この定例会においては、主に令和4年度の決算に関して、どのような事業にどれだけの税金が投じられ、そして、どのような成果があったのか、こうしたことを各常任委員会において審査をし、次年度の予算へいかに反映していくのか、そうした議論を重ねてまいりました。また、令和2年10月に発生をいたしました東京外かく環状道路本線トンネル工事現場付近での陥没事故に関しまして、調布市議会は引き続き、地域住民の安全確保、そして不安の解消に向けて、事業者には誠実な対応と迅速な情報提供に努めるよう強く要望をしております。

それでは、令和4年度調布市一般会計決算の概要について御説明をさせていただきます。

令和4年度は、後期基本計画の最終年次として、計画に位置づけた各施策の推進への取組のほか、引き続き新型コロナウイルス感染症への対応、物価高騰対策などの取組がありました。

(パワーポイント)

令和4年度の一般会計歳入決算は、1,095億8,700万円でありました。歳入では、市税、これは皆様方からの税金であります。そのうち個人市民税、固定資産税、法人市民税、都市計画税などで、収入全体の約5割を占めております。

個人市民税や固定資産税が前年度に比べて増加をいたしました。国庫支出金は子育て世帯や非課税世帯等への臨時特別給付金の減により、大幅な減となりました。

(パワーポイント)

続いて、次の資料を御覧ください。令和4年度一般会計歳出、出のほうですね、こちらの決算のほうは1,036億2,900万円でありました。目的別の経費を多い順に見ていきますと、まず、社会保障関係や子育て関係の経費を含む民生費です。総額536億円余となり、構成比は0.7ポイント下がっていますが、総額は増加をし、引き続き第1位となりました。

主な増加の要因は、長引く物価高騰対策として、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援金や保育園運営費の増などが挙げられます。

(パワーポイント)

次の資料を御覧ください。令和4年度の一般会計決算の歳出を4つの常任委員会ごとにまとめたものになります。総務委員会178億円余、文教委員会130億円余、厚生委員会593億円余、建設委員会133億円余です。

先ほどの民生費と総務費を主に所管する厚生委員会と総務委員会で全体の約4分の3を占めております。

(パワーポイント)

次の資料を御覧ください。続いて、令和4年度の決算収支です。

歳入では、左から、令和4年度1,095億円余、その右の令和3年度が1,094億円余で、表の右端にありますように、前年度と比べると1億3,000万円余の増になります。次に、歳出ですが、令和4年度1,036億円余、3年度は1,021億円余となっており、14億円余りの増となりました。そして、その下の段の繰越財源を差し引いたものを実質収支といたしますが、令和4年度が46億円余で、前年度と比べ20億円以上の減という結果となっております。この実質収支の46億円余が次年度への繰越金となり、将来の負担に備えた基金への積立て、あるいは次年度の追加財政需要などに活用されます。これで資料を終わります。

この決算に対しまして、総務、文教、厚生、建設の4つの常任委員会に分かれ、それぞれの所管の事項について審査を行い、全ての委員会で原案認定と決しました。本会議では、各委員長の報告の後、各会派による討論を経て採決を行い、賛成多数で認定をいたしました。討論の概要と本決算に対する賛否の態度につきましては、11月5日発行の市議会だより第255号のほうに詳しく掲載しておりますので、御覧いただければありがたく思います。

以上で令和4年度調布市一般会計決算の概要についての報告を終了させていただきます。ありがとうございました。

○内藤副議長

ありがとうございました。それでは、これより4つの常任委員会から委員会で審議されました主な内容につきまして、順に御報告させていただきます。

まず初めに、総務委員会の報告です。榑原登志子委員長、よろしく願いいたします。

○榑原総務委員長

皆さん、こんにちは。それでは、総務委員会の報告をさせていただきます。

(パワーポイント)

初めに、委員の紹介です。左から、木下安子委員、伊藤学委員、井上耕志委員、委員長の私、榑原登志子、続いて、平野充副委員長、青山誠委員、沼田亮委員です。

(パワーポイント)

総務委員会では、行政経営部、総務部、市民部及び会計管理者、監査委員、選挙管理委員会に関する事項を所管しております。

第3回定例会では、議案3件、陳情2件を審査いたしました。議案3件は、令和5年度調布市一般会計補正予算(第3号)、令和4年度調布市一般会計歳入歳出決算、令和4年度調布市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算で、それぞれ可決、認定をされました。議論された主要部分について御報告をさせていただきます。

(パワーポイント)

令和5年度調布市一般会計補正予算(第3号)では、30億6,000万円余を追加し、歳入歳出それぞれ、1,042億1,000万円余となりました。補正予算歳入では、緑地保全のための都の補助金や寄附金、前年度会計からの繰越金などが計上されました。

(パワーポイント)

また、歳出においては、公共施設の擁壁、崖の安全対策に向けた調査費のほか、財政調整基金や公共施設整備基金への積立金等を審査し、全会一致で可決をしました。

(パワーポイント)

次に、一般会計歳入歳出決算は、審査項目が多岐にわたっておりますので、防犯・防災対策事業と、行政のデジタル化を含む地域社会のデジタル化を中心に報告をいたします。

(パワーポイント)

まず、防災の質疑の中では、調布FMの活用について、避難所開設等の情報だけでなく、現場の状況をリアルに届けるようにとの要望に対し、市の答弁は、防災フェアなどでラジオの必要性をアピール。現在は、調布FMや広報の職員が初動本部に集まり、様々な状況を素早く発信できる体制を整えているというものでした。

(パワーポイント)

防災・防犯については、以下のような要望が出されました。AIを使ったフェイク画像などが横行している。広報や専門機関と連携し、デマが出回る前に、市としていち早く手を打つ体制や対応意識を高めること。地域防災計画に受援計画や降灰対策、スーパーフレア対策を盛り込むこと。特殊詐欺被害対策では、サギパト隊による警戒や自動通話録音機の貸出しなどの対策を講じているが、他市の事例も参考に、さらに被害減少に向けた取組を要望。消防団について、一部市民から夜間の活動等への苦情が寄せられているが、消防団は日夜緊張感を持って市民の安全・安心を守るために活動しており、活動しやすい環境づくりに向けた取組を要望するというものでした。

(パワーポイント)

デジタル化については、東京都の補助金を活用して企業や大学と連携し、市内複数の施設を拠点に実施されたeスポーツを通じた交流機会創出の取組が好評だったことから、今後も積極的に進めてほしい。また、デジタル・ガバメント移行は、令和7年度までに推進することになっており、他自治体に遅れを取らないように着実に進めるよう要望がありました。

(パワーポイント)

他の要望として、職員定数では、日常業務の簡素化、効率化のため、RPAや積極的な民間活力を活用し、必要な人の配置を確保しているが、工夫により、職員が意欲を持って安心して働き続けられる労働環境と一層の働き方改革をとの要望がありました。

(パワーポイント)

決算認定では、賛成意見として、市税収入を踏まえた健全な財政運営の推進と併せて、キャッシュレス決済ポイント還元事業などの取組を評価。商工会など関係機関と連携し、市内活性化の取組を要望。公共施設整備基金の活用が不可欠であり、これまでも基金充実を図っている点を評価。引き続き要望。今後も健全な財政運営の推進と併せて、まちのさらなる活性化や魅力の向上を図り、地域経済の好循環をつなげていくことを期待。自衛官募集は、法定受託事務として市が行っており、防衛大臣の求めに応じて対応している。賛成。反対意見では、基金運用について、公共施設整備基金など基金を多く積み増しした一方、使う当てがない基金を有価証券で一括管理する計画もあり、計画性が見られない。自衛官募集事務について、個人情報と市民のものであり、募集対象者の宛名シール提供は中止を。経緯をホームページで公表するとともに、少なくとも希望者は対象者から除外する対応を要望。反対という討論でした。採決の結果、賛成多数、原案了承、認定でありました。

総務委員会では、引き続き市民の皆様の安全・安心と手続の利便性向上などに向け、議論を深めてまいります。御清聴ありがとうございました。

○内藤副議長

次は、文教委員会の報告です。須山妙子委員長、よろしくお願いいたします。

○須山文教委員長

文教委員会の御報告をさせていただきます。

(パワーポイント)

委員を御紹介いたします。委員長の須山妙子です。副委員長の澤井慧委員です。大須賀浩裕委員です。岸本直子委員です。内藤美貴子委員です。丸田絵美委員です。宮本和実委員です。よろしくお願いいたします。

(パワーポイント)

文教委員会は、文化生涯学習や産業振興、スポーツ振興など、また、学校教育や図書館、郷土博物館などを所管しています。

(パワーポイント)

令和4年度の決算審査の中から3点につきまして御報告いたします。

まずは、コミュニティ・スクールについてです。コミュニティ・スクールとは、保護者や地域住民の皆さんが責任を持って学校運営に参画する仕組みで、学校運営協議会を設置して、地域と共にある学校づくりを推進するという国の制度です。学校教育と地域にとって大きな変化となるこの制度について、文教委員からは、これまでの制度との違い、協議会の人選と権限、今後の課題と市としてのサポート体制など、詳細にわたって質疑がありました。

(パワーポイント)

市行政からは、これまであった学校評議員制度と学校評価委員制度を一本化して学校運営協議会を新設。委員は、非常勤特別職の地方公務員という立場で一定の責任と権限を伴う。メンバーはおおむね10名とし、学校長が推薦し、教育委員会が任命、委嘱する。現在は導入期のため、人選にも運営にも非常に課題があると認識している。市教育委員会に統括コーディネーターを設け、指導、助言を行いながら進めている。調布市では、令和5年度から3か年かけて、小・中学校全校で導入していくとの答弁でした。文教委員からは、現在、学校のために活動してくださっている地域の方に混乱やいざこざが起こりかねないとの懸念が示され、当事者の意見をよく聞いて進めること、子どもたちの学びや体験の充実のために努力を求めました。今後もしっかりと注視してまいります。

(パワーポイント)

次に、平和記念事業についてです。令和3年度と比較し増額した令和4年度の事業費について、委員からは、特に委託料についての内訳と平和事業の次世代への継承について、また、小学生への平和派遣事業についての質疑がありました。

市行政からは、委託料の内容として、小・中学校に配布する「ピース・レターちょうふ」作成料。また、被爆地に中学生を派遣する平和派遣事業の行程を観光会社に委託し、学習面については事前学習と派遣中、派遣後の学習も含めてちょうふ子どもネットに委託。さらに、長崎の被爆体験手記を中学生が朗読する事業も行った。令和4年度の取組として、水木しげる平和企画展を実施し、こちらは

450万円の予算で委託した。平和事業の次世代継承は非常に重要視。基本計画にも計画事業として位置づけている。派遣事業に参加したピースメッセンジャーは総勢30名となった。今後も子供たちの主体的な活動を推進。ピースメッセンジャージュニア事業についてはFC東京と連携しての広報を開始していくとの答弁がありました。

(パワーポイント)

最後に、姉妹都市交流についてです。調布市は、昭和60年より長野県木島平村と姉妹都市盟約を結んでいます。姉妹都市交流について委員からは、姉妹都市となったきっかけや交流の歴史など、市民に示せる資料の作成、25周年を記念して植樹された返景の杜の維持管理、40周年に向けての取組について質疑がありました。

(パワーポイント)

市行政からは、盟約を結んだいきさつなど、説明する資料は作成済み。バスツアーなどの機会を捉えてお知らせしている。返景の杜については、植樹された苗木の植え替えなど維持管理を行っているが、野生動物の食害や雪害などの影響が大きく、育成が見られない。長期的な維持管理について、今後、村と協議をする必要があると認識。40周年については、村と話し合いを始めたところ。市民、村民同士の交流に重点を置いて検討していきたいとの答弁がありました。木島平村では現在、調布友の会を設立し、調布市内の各種施設やイベントに併せたツアーを企画してくださっているそうです。大きな自然を体験できる木島平村との姉妹都市交流がより充実したものとなるよう働きかけてまいります。

そのほか、市内産業やスポーツ施設等についても時間をかけてしっかりと審査を行い、決算を認定いたしました。

以上で報告を終わります。ありがとうございました。

○内藤副議長

次は、厚生委員会の報告です。阿部草太委員長、よろしく願いいたします。

○阿部厚生委員長

厚生委員会の報告をさせていただきます。

(パワーポイント)

まず初めに、委員の紹介をさせていただきます。画面左から、古川陽菜委員です。松野英夫委員です。副委員長の佐藤亮彦委員です。委員長の阿部草太です。田中謙二委員です。田村ゆう子委員です。鈴木ほのか委員です。

以上の7名で構成しております。

(パワーポイント)

まずは、厚生委員会は、子ども生活部と福祉健康部の2つの部を所管しております。決算の目的別で見ると、決算の約半分を占める民生費について所管しております。民生費とは、障害者、高齢者、児童、生活保護などに関連する経費になります。厚生委員会では、一般会計のほかに国民健康保険事業特別会計、介護保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計の3つの特別会計も所管しております。

(パワーポイント)

令和5年度第3回定例会で審議いたしました項目と内容について御報告させていただきます。今定例会では、条例改正を含む議案3件と陳情2件、それ以外で一般会計と3つの特別会計の補正予算、一般会計と3つの特別会計の決算の認定についての8件の議案について審議いたしました。一般会計歳入歳出決算の認定について、審査結果は、全員異議なく認定となりました。本日は、時間の関係上、一般会計歳入歳出決算の認定について、多くの意見や質疑がありました3項目について御報告させていただきます。

(パワーポイント)

子ども生活部の保育についてです。まずは、保育士の処遇改善を目的とした保育士等のキャリアアップ助成金に対し、対象施設は、市内では39施設が対象になることや、受講日が保育士の唯一の休みになる日曜日になるのではということに対しては、定期的に行われ、オンラインでも受講できるとの質疑応答がありました。保育従事職員宿舍借り上げ支援事業費の周知や対象を市内在住の保

育士以外にも拡充、事業による園側の一時的な負担への改善などの要望もありました。複数の委員から、新型コロナウイルス感染症対策に関する質疑がありました。保育園での感染状況は、質疑の時点で増加傾向にあるとのことでした。補助金の活用方法については、新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金は、陽性者が出たところのみ交付する、昨年より限定的な対応になっているという答弁がありました。

(パワーポイント)

子どもの減少に伴う今後の公立保育園施設の在り方については、1つの年齢区分で2,000人程度からゼロ歳児は1,500人台になっていることから、民間活力の対象を令和12年度までに4園、そのうちの、まず2園を対象にするという形になっている。3園、4園目につきましては、そのときの待機児童の状況や今後の人口の推移も踏まえ、場合によっては民間活力を活用せず、廃園なり統合なりというのも選択肢としてあり得るという答弁でした。

(パワーポイント)

次に、福祉健康部の高齢者福祉について御報告いたします。老人クラブへの補助金対象の基準人数について質疑があり、30人という線引きについては検討していくということでした。認知症対策として、新規事業のもの忘れ予防検診や、安全対策のための人感センサーに対する質疑など、多岐にわたる質問がありました。高齢者に対して熱中症への注意喚起を拡充する要望もありました。敬老会については、廃止に至る経緯について質疑がございました。

(パワーポイント)

次に、社会福祉についてです。ここでは総合福祉センターについて多くの質疑応答がございました。その中でも、調布駅周辺におけるフロント機能に関してやアクセシビリティについて、検討会の位置づけや今後の進め方などについて、複数の質疑、様々な意見、要望がありました。あわせて、委託先になる社会福祉協議会との協議なども質疑に上がりました。

総合福祉センター以外では、地域福祉コーディネーターについてや災害時の避難支援プランなどの質疑応答がございました。再犯防止推進事業の社会を明るくする運動に対しては、対象年齢やコロナの影響などが質疑されました。

以上で厚生委員会の報告を終わります。ありがとうございました。

○内藤副議長

ありがとうございました。最後は、建設委員会の報告です。大野祐司委員長、よろしく願いいたします。

○大野建設委員長

皆さん、こんにちは。ただいまより、建設委員会の御報告を始めます。

(パワーポイント)

まず、委員の紹介をいたします。私は、委員長を務めております大野祐司でございます。続きまして、写真の左手から、鈴木宗貴委員、藤川満恵委員、そして私、次に清水仁恵副委員長、川畑英樹委員、山根洋平委員、磯邊隆委員、以上7名となります。どうぞよろしく申し上げます。本日は、令和4年度一般会計決算、建設委員会所管部門分で審議した内容を基に報告させていただきます。

(パワーポイント)

こちらは、建設委員会が所管する部署と、本日御報告する内容を記載しております。建設委員会
が所管する部門は、環境部と都市整備部です。今日は、ゼロカーボンシティ調布、ごみ対策、北部
地域巡回交通、駐輪場の整備の4項目について御報告いたします。

(パワーポイント)

初めに、ゼロカーボンシティ調布の取組についてです。調布市と調布市議会は、調布市ゼロカー
ボンシティ宣言を行いました。これがその宣言文になります。2050年二酸化炭素排出実質ゼロを目
指した取組を進めています。まず、事業所でのLED照明設置への補助についてですが、これは市
内事業者がLED化を推進することで電気料金の軽減を図るという面から経営を支援する点と、工
事を市内の電気工事店で行うことで市内事業者の経営支援を図るという点を併せ持った事業とな
っています。今年度は一般家庭の照明のLED化を進めているところです。次に、街路灯のLED
化についてですが、これは平成28年から令和12年度までの15年間で100%にする事業であり、現状
は40%程度との答弁がありました。次に、グリーンカーテン、壁面緑化事業ですが、令和4年度で
は12の公共施設に対してゴーヤの苗を126株配布し、壁面緑化を実施しました。また、環境フェア
においてもゴーヤ苗を配布しました。

(パワーポイント)

続いて、ごみ対策の取組についてです。まず、利再来留館についてですが、中央道橋梁補強工事
のため長期休業している中、BRANCH調布や、その他の場所等で常設化を要望する意見があり
ました。また、環境フェアでは、リサイクル品の臨時販売会などに取り組むべきとの意見がありま
した。次に、ごみ収集の委託事業の現状についてですが、コロナ禍が明けて、家庭系のごみが減っ
てきてはいるものの、今夏の異常な暑さの中で収集運搬作業となり、収集作業員の方々の御努力と
責任感に敬意を表したいと思います。委員会では、収集作業員の方々の待遇改善や働きやすさをア
ピールすることで、人員確保に努めてもらいたいとの意見がありました。次に、ごみの分別につい
てですが、調布市では、一般家庭から排出されたごみについて、組成分析調査を毎年行っています。
これがその表になります。これによりますと、燃やせるごみのうち22%が正しく分別されていない
という結果が出ています。特に不燃ごみの中にリチウムイオン電池などの有害ごみが混入すると、
パッカー車の火災を引き起こすリスクがあり、ふじみ衛生組合では、昨年だけで100件を超える事
故報告がありました。こうしたことを受け、ごみの分別の徹底などを引き続き周知していくとのこ
とでした。

(パワーポイント)

続きまして、北部地域巡回交通の取組についてです。調布市の深大寺北町と深大寺東町を中心に、
ワゴン車で巡回する公共交通の実証実験が行われておりますが、今後予定されている実証実験の内
容について、委員会でも議論があった主要な3点を御紹介します。まず、北部地域巡回交通で使う
車両の大きさについてですが写真のようなジャパントクシー、こういったような車両を用いるよう
交通事業者に要望していくとのことでした。また、ワンボックスタイプも外径が変わらないので有
効との答弁もございました。次に、配車システムについてですが、北部地域ではデマンド型の、い
わゆる乗り合いタクシーのようなもので検討しているとのことです。スマートフォンのアプリか電
話などで事前予約をして、複数の人を同乗させながら目的地に向かうシステムを検討しているとの
ことでした。

次に、料金についてですが、お隣の三鷹市では、既に 100円程度で同様の事業を開始しているとのことですが、これよりは少し高くなるのではないかとということと、公共交通事業者を含めた協議会で検討の上、承認が必要とのことでした。

(パワーポイント)

最後に、駐輪場の整備状況についてです。まず、東急前駐輪場の利用状況についてですが、80基ある全てのラックが1日に17回以上利用されており、盛況で喜ばれているとのことでした。満車時などは周辺の駐輪場を紹介するなど、周辺店舗の協力の下、利用者への周知に取り組むとの答弁もございました。次に、東急の反対側の歩道には設置できないものかという意見がありましたが、東急前より反対側のほうが歩道幅が狭いため難しいとの答弁がありました。これに対し委員から、ラックの角度を工夫して、台数が減ってもいいから設置を検討するよう要望がありました。

以上、報告を終わります。ありがとうございました。

○内藤副議長

以上で各常任委員会からの報告を終わります。

これより10分間の休憩となります。この時間にお手洗い等を御利用ください。お手洗いは、エレベーターの先になります。休憩後は、広聴の時間に移らせていただきます。今、各委員会より御報告がありましたが、これより4つの常任委員会と議会全般にわたるテーブルに分かれ、懇談的に皆様からのお声を聞かせていただきたいと思えます。休憩の後、御興味がある委員会のテーブルに御移動をお願いしたいと思います。

テーブルの位置を申し上げます。テーブルの位置ですが、私の前のこちらのテーブルは総務委員会になります。その後ろが文教委員会でございます。真ん中が議会全般でございます。そして、こちらが厚生委員会になります。その後ろが建設委員会のテーブルになります。詳しい委員会の内容は、受付でお配りした冊子の中を御覧いただきまして、御移動をよろしく願いいたします。また、途中で違うテーブルに移動していただいても構いませんので、大丈夫です。集まったテーブルより懇談を始めていただいても構いませんので、よろしく願いいたします。

それでは、休憩に入ります。よろしく願いいたします。

午後2時46分 休憩

(広聴)

午後3時50分 再開

○内藤副議長

それでは、お時間になりましたので、これより各委員長よりまとめ報告をお願いしたいと思います。時間の関係上、まとめ報告は、懇談をさせていただいたテーマのみ、1分程度での発表とさせていただきます。御了承くださいませ。詳しくは、後日、調布市のホームページより市議会のところで掲載させていただきますので、よろしく願いいたします。それでは、初めに、議会運営委員会、宮本委員長、よろしく願いいたします。トップバッターでございます。

○宮本議会運営委員長

ありがとうございます。4名の方に来ていただきまして、ざっと言います。まず、市議会の議場の傍聴席のバリアフリーをぜひ検討していただきたいという御意見がありました。それと、議員によるハラスメント条例をつくったらどうかという御意見もいただきました。また、今年は4月から新しい新人さんがいっぱい入っているんですけれども、もう少し頑張ってもらいたい。地域のことをもっと勉強して、期待していますよという激励をいただきました。また、議会報告会も矢しぶりに公開していますけれども、もっともっといろんな形があるのではないかとということで、いろんな改善を頑張ってもらいたいというお声もいただきました。また、議会モニター制度だとか議員サポーター制度、こういったものを導入して、より市民と議会のコミュニケーションの仕方を、もう少しいろんなものを考えてほしい、よりより声が届くように何が仕組みをつくってほしいという意見がありました。あと、若い議員は新しい発想があるので頑張ってもらいたいと。また、若手、中堅、高齢者と各年齢層に議員が必要ではないか、そんな意見も出ました。また、市民のいろんなボランティアの活動をされている方、多いと思うんですけれども、やっぱり行政のほうもそういうボランティアの活動をもう少し見直してほしいとか評価をしてほしい、そこに光が当たらないと、ボランティアなのでやらなくてもいいということで、やらなくなってきたことが非常に多いんだという御意見もいただきました。また、今回初参加させていただきましたけれども、本当に話しやすくてまた来たい、そんなお声もいただきました。

以上です。

○内藤副議長

見本となるような発表、ありがとうございます。次に、総務委員会、榊原委員長、よろしくお願ひします。

○榊原総務委員長

総務委員会のほう、端的にいきたいと思います。市政全体の方向性についてはどうなっているのかということと、市の共助についての考え方や地域での共助の取組へのサポートについてはどうなっているのか。市としての防犯カメラ設置の考え方についてはどうなっているのか。災害時の近隣自治体の広域連携についてはどうなっているのか。避難所での生活について、持病がある人への対応はどうなっているのか。また、振り込め詐欺被害の現状と対応についてはどうなっているのか。そして、防犯メールの改善点について意見を伺いました。そして、調布市は本当にすばらしいまちだ、通過点として取りあえず住んでみたけれども、ここを最後の永住の地にしたいというような、住んでみて分かりましたということでしたので、そういったまち……。すみません、情報セキュリティについて、調布市としてはちょっと甘いのではないかとというような御指摘を受けました。最後に、調布らしい特徴あるまちづくりについて、これからもいろいろ考えていってほしいということでした。

以上です。

○内藤副議長

次に、文教委員会、須山委員長、よろしくお願ひします。

○須山文教委員長

では、文教委員会で語り合いましたテーマについて御報告申し上げます。まず、教員不足、またコミュニティ・スクール、コロナ後の子どもたちの様子はどうか。教育や子育てについて、今日のようにざっくばらんに話し合える場が必要である。子どもの通学の安全につきまして、防犯ブザーの改善、他自治体のモデルも教えていただきました。また、学校給食につきましては、食の安全、オーガニック給食、給食の無償化、地産地消について、それから、学校のタブレットの更新についてもテーマとなりました。

大変充実した語らいとなりました。ありがとうございました。

○内藤副議長

厚生委員会、阿部委員長、よろしく願いいたします。

○阿部厚生委員長

それでは、厚生委員会での議論についてテーマを発表させていただきます。

厚生委員会のほうでは、10名程度の方から様々な、大切な、貴重な御意見をいただきましたので、そちらを紹介させていただきたいと思えます。まずは、引きこもり支援に対してのところの課題認識と提言、ヤングケアラー・ビジネスケアラー・また望まない孤独、孤立に対してしっかりと提言と問題意識をいただきました。あとは、総合福祉センターに関しては、検討会の在り方であったりとかディテールであったりとか、総合ではなく地域福祉センターにというところであったりとか、総合福祉センターの議題の中で、社協への委託に関して、事業の多さであったり、現場をもう少し見ていただきたいというような意見というのを様々なところでいただきました。あとは、介護の現場のところでの人員不足による現場の疲弊に関しても、しっかりと提言をいただきました。あとは総括的になるんですけども、今回、こういう場を4年ぶりの対面というところで、こういう機会ということが大事であったりとか、こういう機会をつくっていただき、ありがとうございましたというような形でいただきましたので、今日いただいた課題、提言を持って、引き続き頑張っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

以上です。

○内藤副議長

ありがとうございました。最後に、建設委員会、大野委員長、よろしく願います。

○大野建設委員長

建設委員会では、まず、たばこに関するいろんな話が出てきました。喫煙所を造っても喫煙者が減らないという御意見もありました。それから、バスの本数が非常に少なくなっているという御意見がありまして、これに関しては、深大寺のほうでこれからオンデマンドの実証実験を行いますよみたいな情報交換をさせていただきました。ごみについて、ごみカレンダーが海外の方だとか新しく来た方に非常に分かりにくいということで、自治会長さんがごみに対して分別ができていないということで非常にやきもきしているという御意見をいただきました。ゴーヤの株、壁面緑化ということで、これは今度ジャスミンという木とかもいいんじゃないかという意見とかがございました。あと、三鷹では、つるのようなものを使っているということもおっしゃっていました。ごみのリサイクルということで、バイオガスをだすような生ごみを処理してバイオガスを使うような方法とか、コンポストにするということも考えていいんじゃないかということで、これは、コロナになる前は少しあったようなふうには聞いているんですが、最近ちょっと下火じゃないですかという御意

見をいただきました。あと、道路関係の事案になりまして、どうしても新しい道ができたときに、交差点に信号ができると、その周りの横断歩道がなくなってしまうということがあって、それはやめてほしいという御意見をいただきました。あと、駅前広場に関しては、ロータリーがちょっと大きいねという御意見と、最近タクシーがなかなか止まっていないので、ちょっと大きいんじゃないですかという意見とか、あとグリーンホールの建て替えに関しての意見とか、福祉センター移転に関する御意見、最後には外環道の工事について、もっと調布市民に寄り添ってほしいという御意見をいただきました。

そのようなところでございます。

○内藤副議長

ありがとうございました。

改めまして、皆様、貴重な御意見を聞かせていただきまして、本当にありがとうございました。閉会の時刻となりました。

それでは、最後に閉会の挨拶を藤川副実行委員長、よろしく願いいたします。

○藤川市民への議会報告実行委員会副委員長

皆様、本日はお忙しい中、御来場くださり誠にありがとうございました。

本日、無事に4年ぶりとなる対面での議会報告会を開催することができました。たくさんの皆さんからの貴重な御意見、お声を聞かせていただき、また、運営の御協力、誠にありがとうございました。次回の議会報告会に関しましても、より一層、市民の皆様にかかれた議会報告を目指して頑張ってまいります。今後ともよろしく願いいたします。

以上をもちまして、第17回議会報告会を終了いたします。お帰りの際は、十分お気をつけてお帰りください。本日は本当にありがとうございました。

○内藤副議長

ありがとうございました。大変申し訳ありませんが、こちらの会場は終了後、片づけ作業に入りますので、速やかに退場のほど、よろしく願いいたします

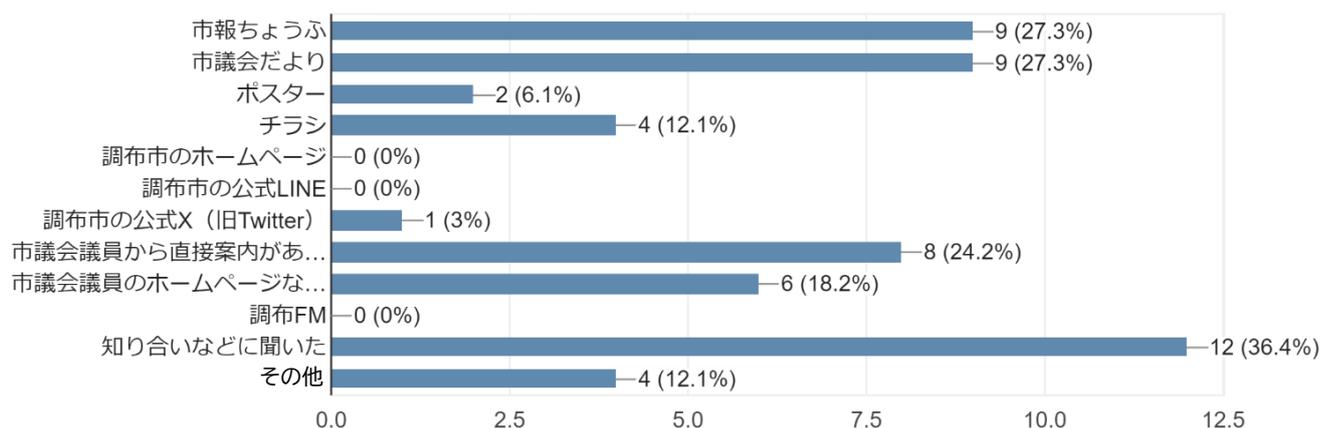
閉会 午後4時0分

令和5年11月18日（土）開催

第17回議会報告会 アンケート集計結果

設問① 今回の議会報告会開催について、どのようなきっかけでお知りになりましたか？

（複数回答可）（33件）

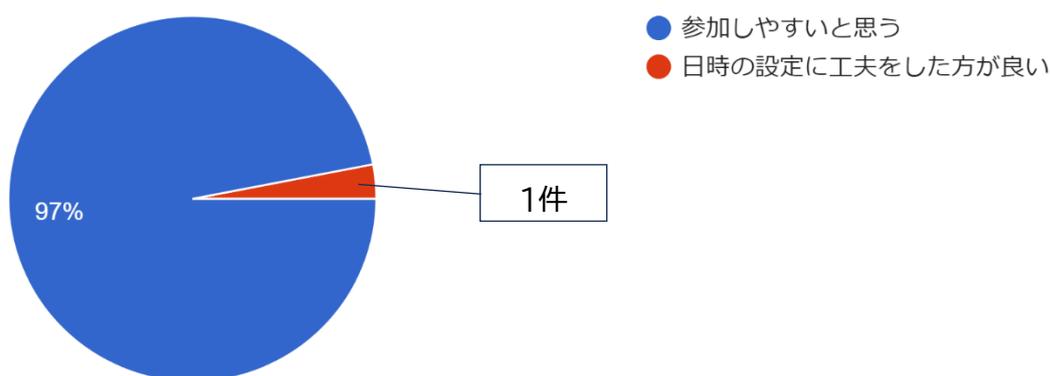


～「その他」を選ばれた方からの回答～（4件）

- ・ 山根議員の Instagram
- ・ 山根・いそべ・木下議員のインスタグラム
- ・ 木下市議会議員
- ・ 市民任意団体のメール

設問② 本日の開催場所・日時（土曜日の午後）の設定について

33件の回答



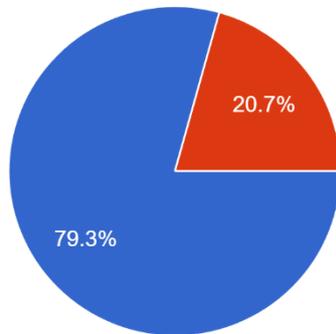
～「工夫をした方が良い」を選ばれた方からのご意見～（1件）

- ・ 農業まつりの日からずらして欲しい

設問③ 報告会の内容についてお聞きます。

a. プログラムの進行はいかがでしたか？

29 件の回答



● 適切だった	23
● 改善が望まれる	6

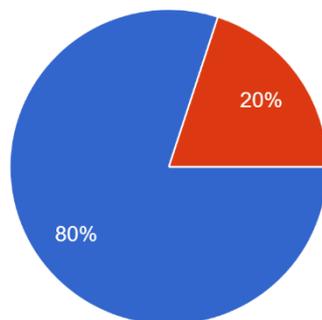
～「改善が望まれる」を選ばれた方からのご意見～（7 件）

- ・ 議員の報告は不要
- ・ 各委員会の説明の時間が長い。
- ・ もう少し長くしてほしい
- ・ 時間配分をする進行係がない

- ・ 質問を受けた方がよいのでは
- ・ 途中参加だったのでわかりません
- ・ 市民と議員のやりとりの時間もっとほしい

b. プログラムの時間配分はいかがでしたか？

30 件の回答



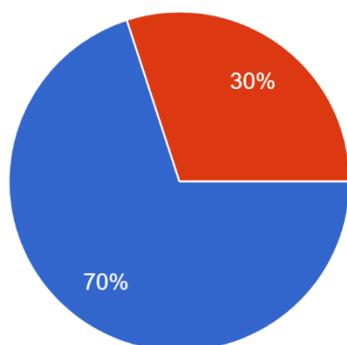
● 適切だった	24
● 改善が望まれる	6

～「改善が望まれる」を選ばれた方からのご意見～（5 件）

- ・ 議員の報告は不要
- ・ 各委員会が同じ時間配分ではなく内容によって長短があってもよいのではないか
- ・ 上記（各委員会の説明の時間が長い。）
- ・ 同上（時間配分をする進行係がない）
- ・ 市民と議員のやりとりの時間もっとほしい

c. 各委員会からの説明はいかがでしたか？

30件の回答



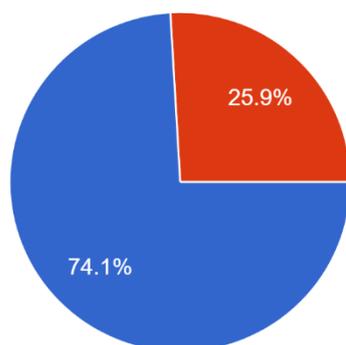
● 適切だった	21
● 改善が望まれる	9

～「改善が望まれる」を選ばれた方からのご意見～（8件）

- ・ 通り一遍ではなく、市民が興味を持つテーマを深く説明いただきたい。
- ・ 議員の報告は不要
- ・ 「議論をした」ではなく「その結果どうなったか」が知りたかった
- ・ もっと簡潔に
- ・ ざっと読み上げるだけで判りにくい点もあったが、時間的に仕方ない？
- ・ もう少し細かくてもよいのでは
- ・ 良い内容より課題の見える化、市民の声を出して欲しい
- ・ 問題点、課題を明らかに

d. 皆様からいただいた意見等への対応について

27件の回答



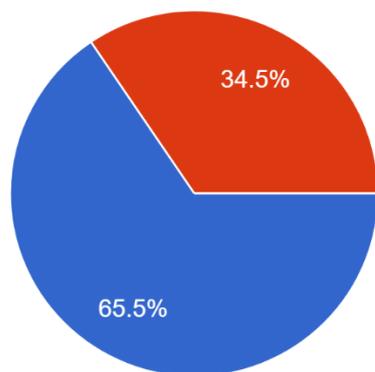
● 適切だった	20
● 改善が望まれる	7

～「改善が望まれる」を選ばれた方からのご意見～（5件）

- ・ 対応について聞きたかった。
- ・ 声がききとりにくいため、委員ごとに部屋をわけてもよかった。
- ・ 十分に話せなかった
- ・ 時間をあと1時間増やして下さい。
- ・ 市民の皆さんの声がとても興味深かった

e. 報告会資料について

29 件の回答



● 適切だった	19
● 改善が望まれる	10

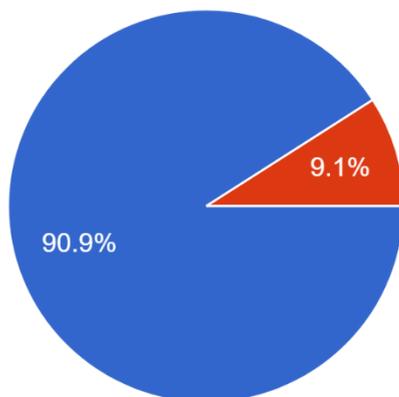
～「改善が望まれる」を選ばれた方からのご意見～（9件）

- ・ 主なテーマで良いので深掘りした説明を記載してほしい。
- ・ 説明に使うパワーポイントよりも詳細な資料にしてもらえたら
- ・ パワポと同じものは不要 より詳細資料で配布すべき
- ・ もう少し詳細な内容を入れてほしい
- ・ 項目の具体的な内容を書いて欲しい
- ・ もう少し詳しく
- ・ 具体的内容がない。市議会だよりを配布すべき
- ・ 歳入の内その他が 154 億大ざっぱすぎでは
- ・ 議会として成果と課題を

★以下の設問は、おさしつかえのない範囲でお答えください（任意）

a. お住まいはどちらですか？

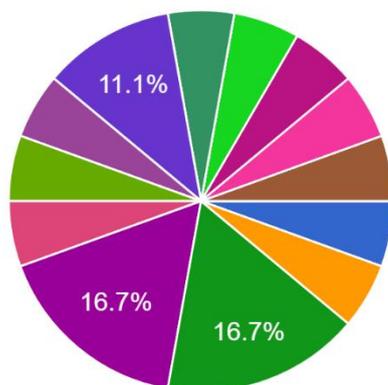
33 件の回答



● 調布市	30
● 市外	3

調布市の方はどちらの町にお住まいですか？

18 件の回答



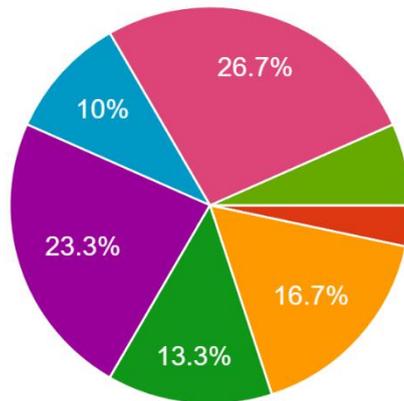
小島町	3
国領町	3
染地2	2
柴崎	1
深大寺南町	1
西つつじヶ丘	1
富士見町	1
布田	1
緑ヶ丘	1
八雲台	1
入間町	1
下石原	1
菊野台	1

市外の方は、どちらの自治体ですか？（1 件）

・三鷹？

b. あなたの年齢は？（年代）

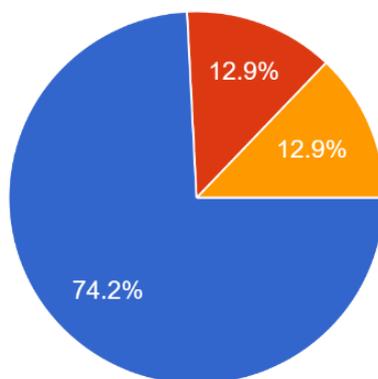
30 件の回答



● 20代	1
● 30代	5
● 40代	4
● 50代	7
● 60代	3
● 70代	3
● 80代以上	2

c. これまでに議会報告会に参加したことやオンライン配信をご覧になったことはありますか？

31 件の回答



● 初めて	23
● 2～4回	4
● 5回以上	4

今回の議会報告会についてのご感想やご意見など (18件)

1. 初めて参加しましたが、良い企画かと思えます。時間的に厳しいかと思えますが、委員会別の要望の後、全体での意見交換の時間があれば良かったかと思えます。市民が市議会議員と接する良い機会なので、市民にもっと告知してほしい。
2. いつもありがとうございますこれからも調布市民のためよろしく願いいたします。
3. 大変よい企画でした
4. 2部で分かれた時、声が小さく聞きとりづらい
会場の都合でしかたないかと思えますがもう1つ会場をつかうとか、よく聞こえる場を考えて頂きたいと思いました（70才で耳がおそらく遠くなっています・・・）
総合福祉センター移転問題
ひきこもり、ヤングケアラー、介ごの問題
本当に多岐にわたる問題があると痛感しました。
5. 初めての参加でしたが、とても楽しかったです。保育もあって助かりました。また来たいです。
6. （議会への感想など）初めて参加しましたが、35年近く調布に住んでいて、議会が少しちかくなったのかな、と感じました。
7. 時間が短く、思ったように話ができませんでした。（会場、声が拡散）
議員さんと話し、親しみを持つことができました。
議会改革は日々問題意識が生まれます。その時々議員団に伝えるルートがあれば良いと思いました。
8. 参加者が多くて良かったと思えます。こういう機会を多持ってほしい
9. 市民として、保護者として心配をお伝えし、それに対する市の取り組みや委員の皆さんのお考えがうかがえて嬉しかったです。
10. 実際に議員さんから直接的にお話を聞く事ができて良かったです。
11. 委員会毎の意見交換について2か所回しても良いのかと感じました。
12. 本日は貴重な機会をありがとうございました。
今後も議会と市民の交流の場、意見交換の場を設けて頂ければと思います。

13. 建設委員会の範囲が広すぎるのでは？農地・樹林・公園などの緑地部門が欲しい

14. ・市議会だより少なくとも最新号他を配布すべき。見出しのみの美しくまとめられた資料だけでは具体的内容が失われていてよくない。

- ・ 市長と議会の関係について
- ・ 市民と議会の関係について
- ・ 報告資料に書かれていない事業や課題について説明すべき
- ・ 資料 P7 下は不要（とくに写真は P3 上と重複、インクの無駄遣い）
- ・ 議会改革について
- ・ 報告会の時間全体 & 意見交換短

よかったこと

- ・ 議員と自由に話せたこと。もっと自由に話せる機会を議会棟で設けること！
- ・ 時間が短い

15. コミュニティ・スクール事業いいですね

16. 議員と市民が話す機会があることは良いこと！

- ・ ゼロカーボンでいろいろなプランがでた

市内での堆肥化、ガードレールの緑化、壁面の緑化季節を問わず、GH こわさない方がよい。タクシー乗り場（北口）使われていない。南口も考え直した方がよい。

- ・ ゴミ出しの工夫を皆がわかりよく（若い人、外国籍の人）
- ・ 深大寺地区の足の便、2つ目の試みオンデマンドこれからする

いろいろ前向きな提案あり

今後反映具体化されることを期待します

17. 遅れての参加なので委員会の途中参加でした。議長へのハガキで言ったのですが、FC 東京のユニフォームを市議会全員で着るのはやめてほしい。私が気持ちの悪さを感じたのは全体主義、内心の自由はないのかと思え、たとえば悪いですが、北朝鮮、ファシズムを感じました。たかがユニフォームと思うかもしれませんが。その後日、東京新聞で小田原市議会のことがのっていました。そこは5名が着用しなかったようです。「本音のコラム」で前川喜平氏も同じようなことを書いていて私が感じたことと同じでした。二度と着ないで下さい。

18. 「市議会だより」を通して

このまちの未来のために

- ・ 女性議員の開発な意見を！
- ・ 今年、初当選した議員の理解促進

取り組みたい問題

・市民の声をとり入れて ・子育て、教育、女性、若い人、サラリーマン

課題 相談制度の充実 福祉制度の充実

議会アンケート 応援メッセージ 信頼される議会運営 開かれた議会

時代の変歴とともに、多様なニーズに合った、更なる進行を遂げられるような議会運営改革について
議論する体制を構築していく

議会、議員の意識改革 行政運営は人手不足 市の職員とコミュニケーション

情報収集 まちづくりの課題をつかむ

市民参加・まちづくり

ボランティア活動は「市民社会」を構築する重要な担い手である

・ボランティア活動は自分の意見で始める

・ボランティア活動は、自分の関心のある活動を自由に選べる

基盤整備

ボランティア・NPO 活動は行政運営のパートナーとして位置付ける

まちづくりの取り組み

「領域」「組織」「活動」「ミッション、ビジョン」運営、運用 ボランティアの原則

政策力に期待！

・調査活動/情報収集 ・地域の現場での課題 ・少子化による行政運営

・市民参加のまちづくり ・高令化社会 ・「領域」「組織」「ミッション、ビジョン」「____」「運用」

・ボランティア活動、NPO に行政運営パートナーの位置づけ

モニター制度の導入 政策サポーター制度の導入

「市議会だより」についてのご意見（7件）

1. 狛江の市ギ会だよりが楽しいです。
もう少し紙面に工夫を。
よみたくなる市ギ会だよりを望みます。
2. たまに読むことがあるが、しっかりした意見、内容で自分の知らない分野について知るきっかけになりありがたい。ただ、ふつうの市民には読み取りりかいかしい部分も多く、かるいおはなし会で説明があるのととてもうれしいです。おうえんしています(^▽^)
3. いつも読ませてもらっていますが、わかりやすいです。
4. 普段議会にふれない方々にもわかりやすい言葉と表現にこころがけてほしい。
5. 読み易くなっていると思います。
6. 本会議の質疑応答の詳細のみならず、各委員会でどんな質疑がなされ、答弁があったかの詳細もあれば尚良いかと思います。
7.
 - ・ 読みたくならないものであることがベースにある。詰め込みすぎ
 - ・ 他自治体に学ぶ
 - ・ 市民モニターというかこのテーマで市民の意思をきくこと

市民への議会報告実行委員会委員名簿

【令和5年6月15日現在】

会派の名称	会派別委員名
チャレンジ調布	委員長 古川陽菜
	山根洋平
自民・維新の会	田中謙二
	沼田 亮
公明党	副委員長 藤川満恵
	松野英夫
日本共産党	岸本直子
立憲民主党	榊原登志子
自由民主党	伊藤 学
生活者ネットワーク	木下安子
れいわ新選組調布	鈴木ほのか
調布ミライ政策会議	磯邊 隆

調布市議会要領

市民への議会報告実行委員会要領

平成24年7月24日

改正 平成29年8月18日

(目的)

第1条 開かれた市議会を目指し、市民への議会報告会（以下「報告会」という。）を実施するため、市民への議会報告実行委員会（以下「実行委員会」という。）を置く。

(所掌事項)

第2条 実行委員会は、次の各号に掲げる事項を協議するものとする。

- (1) 報告会の実施に関すること。
- (2) 前号に掲げるもののほか、報告会の実施について議長が必要と認めること。

(構成)

第3条 実行委員会は、各会派の幹事長が指名する当該会派に属する議員（以下「委員」という。）各1人をもって構成する。ただし、5人以上の会派は2人まで指名することができる。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、議員の任期とする。ただし、再任は妨げない。

(委員長及び副委員長)

第5条 実行委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、委員が互選する。
- 3 委員長は、実行委員会を代表し、会務を総理する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(委員会の招集)

第6条 実行委員会は、委員長が招集する。

(意見の聴取等)

第7条 委員長は、実行委員会の運営に必要と認めるときは、委員以外の者を実行委員会に出席させ、その意見を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(正副議長及び幹事長会議への報告等)

第8条 実行委員会は、実行委員会における検討結果及び協議の過程を議長及び副議長並びに幹事長会議に報告しなければならない。

2 議長に対して前項の規定による報告をした場合において、実行委員会は、その内容について議長の了承を得るものとする。

(庶務)

第9条 実行委員会の庶務は、実行委員会において処理する。

(雑則)

第10条 この要領に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附 則

この要領は、平成24年7月24日から施行する。

附 則

この要領は、平成29年8月18日から施行する。

登 録 番 号
(刊行物番号)

2 0 2 3 - 2 3 0

第 1 7 回 議 会 報 告 会 実 施 報 告 書

令和 6 年 3 月 発 行

発 行 調 布 市 議 会 事 務 局

〒182-8511 調 布 市 小 島 町 2 - 35 - 1

Tel 042-481-7291

Fax 042-481-5119

印 刷 庁 内 印 刷
